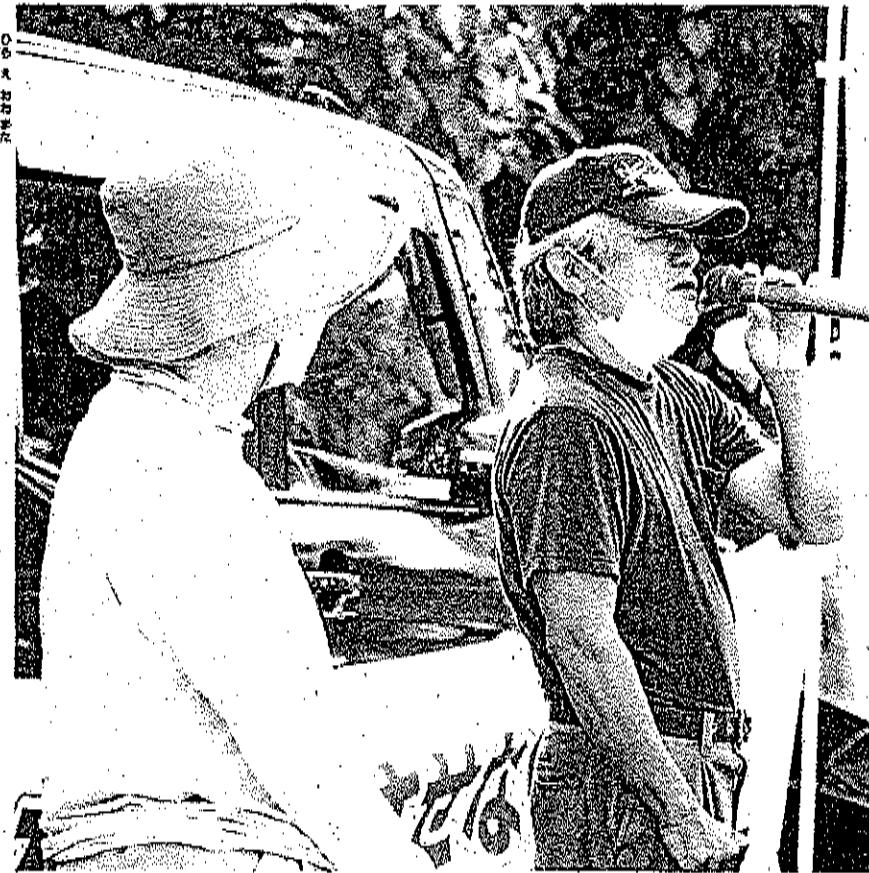


石垣島ミサイル基地開設 抗議



石垣駐屯地前に駆けつけ、抗議のフレートークをする人たち＝16日、沖縄県石垣市

書さん（57）は、65年前に

同地区に移住してきたのは、多くが沖縄本島の米軍基地拡張のため土地を奪われた人たちだと語りました。

基地の排水について安全かどうか防衛省や市に説明を求めて一切無視され、基地建設が強行されたと述べ、「今まで同様の生活を未来に引き継ぎたいだけ。諦められない」と力を込めました。

山黒節子さん（85）は78年前、日本軍からマラリア有病地への避難を強いられ、母と祖父が命を奪われたと明かし、「軍隊が住民を守るなんて理解できない。今度、戦争になれば沖縄戦以上の被害となる」と話しました。

同駐屯地では18日（木）12時式地対艦誘導ミサイルなどが搬入される予定。開設に伴う式典は4月に行われます。

石垣島に軍事基地をつくる軍事要塞化は許さないました。ミサイル基地に隣接するは日本共産党の井上美智子市議も参加しました。

沖縄県石垣市の平和大集会で、防衛省がミサイル部隊などを配備する陸上自衛隊石垣駐屯地を開設した

16日、沖縄を再び戦場にする軍事要塞化は許さない」と、市民ら40人以上が駐屯地前に駆け付け、「平和な

於茂登地区の農家の嶺井

石垣島に軍事基地をつくる軍事要塞化は許さないました。ミサイル基地に隣接するは日本共産党の井上美智子市議も参加しました。

住民合意得たとは言ひ難い

デニー沖縄知事が会見



沖縄県石垣市の陸上自衛隊石垣駐屯地が開設したことにについて、玉城デニー知事は16日、「県は政府に対して配備スケジュールありきで物事を進める」とがな

いよう求めてきたが、現状は必ずしも十分に住民合意が得られてくるとは言い難

い状況にある」と指摘しました。

した。県庁で記者団の質問に答えた。また、県への事前説明がなされることは重要な事だのではないか」と疑問を呈しました。

デニー知事は、防衛省による住民説明会の開催が22日であることを、「ミサイルなど弾薬の搬入が18、19日に予定されている」となにあれば、「開設前までに衛隊の運用に関して速やかな情報提供と協議の実施を

記者団の質問に答えた。「

一知事は16日、沖縄県立